

濡れ堕ちの贅

肉巫女の宴



昭和後期。
とある地方の町

サアアアアアアア



んっ!!



あつ…
あ…ああ…

……だめ…

…満たされない…
どうして…

どうして…
私…こんな
事に…



やっぱりあの
廃神社に関する
資料は無かった……

数ヶ月前、私はある
廃神社で夢とも
現実ともつかない中……

得体の知れない男の人達に犯されるという不思議な体験をしました…

その後、消えてしまった
 廃神社：なぜその手掛け
 を求めているのか：

どうして……私は一体
何をしてるんだろう……

きちん!!

あ!?
し:
っ
!!

キコかな？

何を調べてる
かと思えば……

露ちゃんも
隅に置けない
んだから♡

どうした露ちやん
最近元気ないぞお
おっぱいの方は
元気いっぱいって
か♡

よ、よしみ芳美ちゃん!?

…どうしたの？
露乃？

.....

私の友人、
萌岐芳美ちゃんは
ちよつと変わった子で
一人でオカルト研究会
という同好会を
やっている

私は彼女にあの
雑木林にあった廃神社
についてそれとなく
聞いてみた...

そう。
子孫繁栄とかを
願って性器を
模した偶像を
祭るの。

キィ

コニ

キィ

性神？

あーあーあー

でもあの雑木林
のある地域で
そんな物が祭られ
てるなんて聞いた
事はないなあ

ひよつとしたら
ずっと昔に
忘れ去られた
神様なんてのが
あるのかも
知れないけどね

ありがと...

ちよつ...!!
つ、露乃ちゃん!?

×××××
イサメ
タマワン



私の出会った
あの人達は
性神に仕える
人達だったの
かな

性神：芳美ちゃんは
そう言っていた...

私はそれにな
魅入られてしま
ったのかもしれない

満たされる事のない
この肉体の渇き...
ああ...誰でもいいの
またあの夜のようない
激しい体験をじたいの!!



あ…べ、別に
怪しいもん
じゃないよ

だ、大丈夫かい？
お嬢ちゃん
こんな雨の中で
素っ裸なんて風邪
ひいちゃうよ？…

あ…
すいません…

こんなはした
ない格好で…
今私オナニー
してたんです…

…浮浪者の
おじさん達
勃起してる…

イキたいのに
なかなか
いけなくて
もう…



あの…もし
宜しかったら
…

私と…

セックス
しませんか



あん…おちんちん
私、あの夜
以来のおちんちん
口一杯に頬張って
しゃぶってる！

凄い臭い…
薄黄色いカスが
たっぷりこびり
付いてる…

おじさん達私に
いやらしい事
いっばいして！
満たされたいの！！



あぁ
若い娘子の
柔肉最高
じゃあ

おっほ♪
お嬢ちゃんの
ふりふりマン
肉が
吸い付いて
来るぞい♪



お、お嬢ちゃん
おじさん達
とっても嬉しい
んだけどねえ

はひ...わらひ
せつくふらいすき
なんれすう♪
れんれんへいき
れすよ

深夜の公園で
こないやらしい
事して大丈夫？
おうちの人は心配
せんのか？



私は押さえようのない肉体の渴きを浮浪者のおじさん達と交合する事で貪る様に癒そうとしました。

あの夜経験したどろどろとした肉欲の底に堕ちて行くような感覚。

またあの快楽が味わえるならもうどうなってもいい！！

お願い！！！！もっともっと激しく犯して！！

墮ちてえええ

ふう…
よかったよ
お嬢ちゃん

私も…気持ち
良かったです…



私の中でたっぷり
出して下さり凄く
嬉しいです…

うそ…まだ…
まだ全然満足
してないの…



もっと…もっと
私を犯して…渴き
を癒じて欲しいの!!

何十年ぶりかで
春を楽しませて
もらったわい



あ、あのっ…!!

ま、まだ終わり
じゃないですよね!!
もっとセックス
しますよね!?



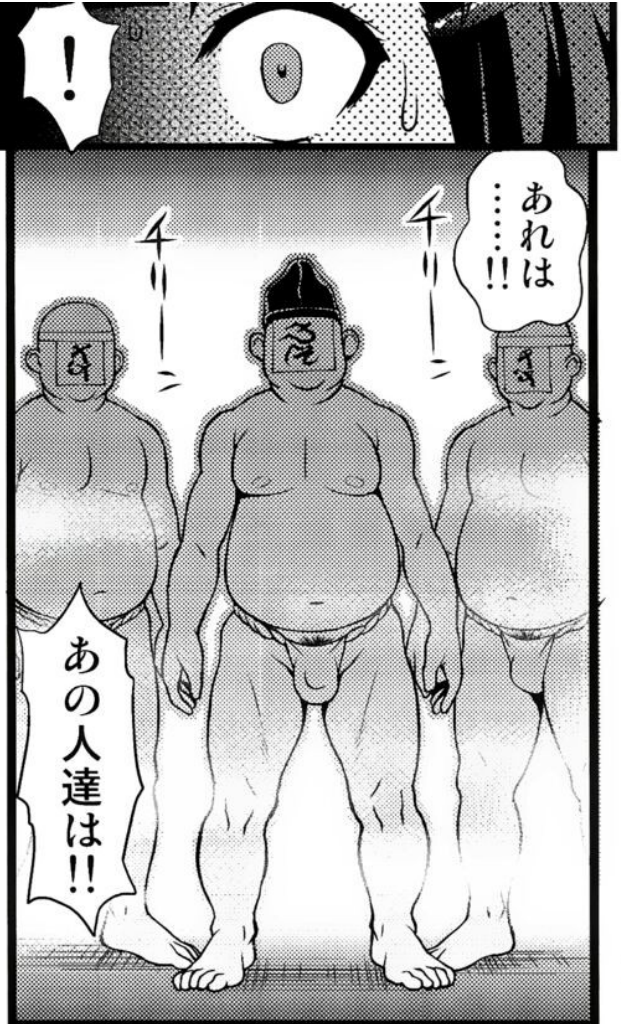
…な、なんじゃ

なんかおかしく
ないかこの娘…



なんだあ?

ん?





オマエハ 我等ガ
主××××
魅入ラレ...

自ラ入ナラザル
道ニ入ロウト
シテイル

ナラバ ソノ
ノゾミ カナエテ
ヤロウ...

畜墮ノ儀
ヨモツテ 我等ガ
眷属ト ナルノダ



私一体何されちゃ...

ああ...いきなり
お尻の穴に
入れられ
ちゃった....



ああん!!! すっごおい♡
おしっこ浣腸と
全身おしっこシヤワー
されちゃってる!!



後ハ渴望スルガ
ママニ交合イ続ケ
オマエガ快樂ノ
絶頂ヲ迎エタ時...



儀式ハ成就スル

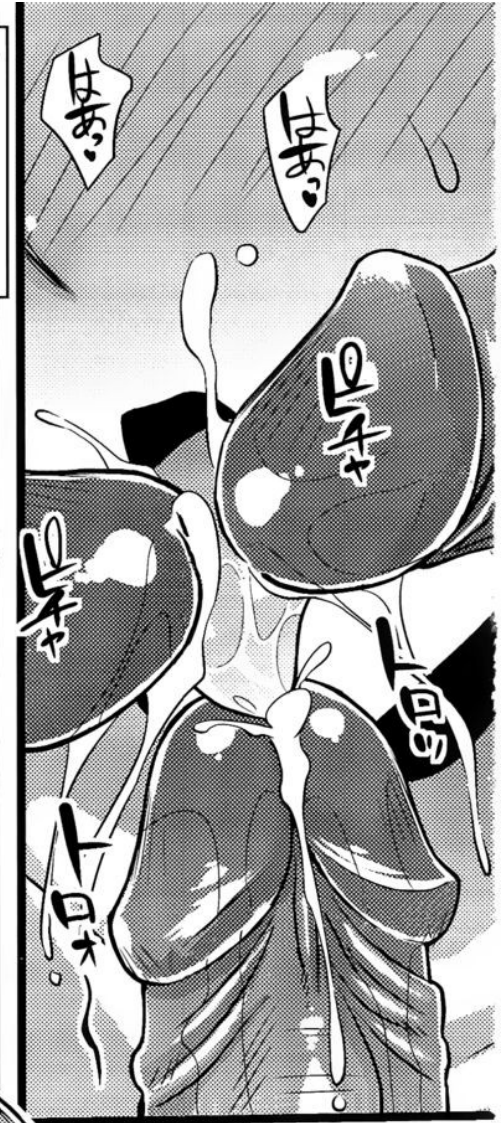
欲しいの...

私のとろとろと
したいやらしい
肉の中にこの
人達の熱く太い
のを...早く...



生臭いおちんちん
硬く太く勃起して
凄く興奮しちゃう

おいしい...
おちんちんの
先からトロトロ
したお汁が
溢れてくる



さっきの
おしさん達とは
全然違う...

これが私が
本当に欲し
かった
ものの...!!





あの夜以来
私の中に燃って
いた欲望……!!

これよ!!
これっ!! 私が
求めていたもの
……!!!





74 2016

と!

あー!

ちゅん

ちゅん

ちゅん

ちゅん

おまんこ



ずっと浸って
いたい...
だって...だって
私は...!!

もう...どう
なつてもいい...
この快楽に
ずっと...



変態だもの——!!



畜墮成就セリ

娘ヨオマエハ
入ヲ捨テ我等ガ
眷属トシテ転生
スルノダ...

イロイロイロイロ
シシシシ...

シシシシ...

シシシシ...

やっぱり
この人達
人間じゃ...

なかった...
んだ...



露乃？

え？
あ、ちよつと！
あの！！

いえ…
うちには
そういう娘は
おりません…



榊 露乃
が失踪した。

なのに…誰も…
両親ですらその
存在を覚えて
いない…

私を除いて
誰も…



彼女がいなくなった
今となつてはもう
知る由もないのだけれど…



失踪前、彼女は
何か調べ事を
していた。

雑木林の廃神社、
そこに祭られていた
という性神…
何か関係があるの
だろうか…

終

奥付

発行日 17/09/30

HP <http://isami.ooooolog-nifty.com/diary/>

mail vvt-301@nifty.com

印刷 サンライズパブリケーション



Visit us at hennojin.com
Support us at patreon.com/hj2



Requester II: Anon
Decensorer: Kotana